



北のシュプール

第508号

発行 北海道勤労者スキー協議会機関紙部 編集責任者 金濱 茂
 札幌市白石区平和通3丁目北 3-13-202 tel&fax:011-784-3272 郵便振替 02700-7-48231
 ホームページ: <http://www.wsah.info/> e-mail: wsaj.hokkaido@gmail.com

第9回 スポーツは 平和とともに 平和大好きランニング&ウォーク in 札幌



9月27日(土)

【ラン】9月の爽やかな風の中、12:30 受付開始 13:15 スタートで南大橋～南19条橋間折り返しで豊平川河川敷を中心に5kmラン 11名参加(スキー協参加者無し) 3km リレー4チーム 20名(スキー協1チーム6名)が駆け抜

けました。お手製の平和の使者アンパンマンの衣装を着けるチーム、可愛いブーケのバトンを持って胸のゼッケンには「武器の替わり花束を」のアピールするチーム、スキー協江別フリーダムの6人チームは、赤いTシャツに楽しく素敵な平和アピールをしてのランでした。スキー協リレーチームは日頃の走り込みの成果があって見事第3位に入賞しました。

【ウォーク】ウォークチームは、地下鉄平岸駅 11:30 受付開始 14:00 出発、役員含めて18名の参加でリーダーの解説を聞きながらリンゴ倉庫跡、精進川、水車川跡遊歩道とゴール南9条大橋へと途中休憩を挟みながら自分の足で歩きながら散策しました。各自胸のゼッケンで平和アピールしながらの大変有意義なウォークでした。

ウォーク4Kに参加して

札幌スキーフレンド 斎藤 進一



今回の講師は三浦学さん（ぎゃろっぷ）。参加者はスキー協のメンバーを含め18名、各人が胸に平和へのメッセージをしたためウォーキング。スタートは札幌軟石造りの「札幌珈琲館」、リンゴの共同選果場として1930年代に造られたとか。当時の面影をそのまま残した外見は、歴史的建造物です。これまで何度かお店を利用したことはありましたが、次に訪れた時には歴史の重みを感じながら珈琲を味わいたいと思いました。

平岸界限は、札幌扇状地と豊平川の流れによって形作られ変化にとんだ高低差。車で走っているはその違いには気付くことは少ないのですが、今回は建物の形や、精進川の流れの変化を歩きなが

ら実感できました。「中の島」の地名の由来も教えて頂き、実は「豊平川と精進川の中に位置していたから『中の島』」だそうで、昔ヒットした「中の島ブルース」のあでやかな歌詞の紹介をしながらの説明には一同笑いが……。ゴールは水車町に有る「旭小学校」、明治期にはこの地域に7つも水車があったそうで、学校には「水車」のレプリカがあります。

多くの札幌市民が「水車まち」と言っておりますが、正式には「水車ちょう」だそうで、信号の住所表記も「Suisha-chou」。住民の要望でいずれ「水車まち」に変えられるとか？

明治開拓時代の古地図をひも解きながら、平岸、旭町、水車町へと歩き、日ごろ感じる事の出来ない地形の変化、豊平川を利用しながらの生活と街並みの移り変わりを、学ぶことが出来ました。

ラン3kmリレーに参加して

江別フリーダム 板垣 尚美



9月27日、平和大好きランニング&ウォーク 3kmリレーに参加しました。第2回から毎回参加している私たち「えべつフリーダム」。今年は6人で参加、青空の下、おそろいの赤いTシャツでみんな快走。3位入賞のご褒美もついて、帰りには応援の仲間とも一緒に、トンカツで「祝勝会」をしました。

江別フリーダムスキークラブでは、第2回目から毎回、リレーチームをつくって参加しています。初めての参加を決めてから、夏期は毎週、地域の運動公園でジョギングやウォーキングを続けています。無理せず、楽しく、それぞれの体調に合わせての「トレーニング」。本番でクラブの宣伝と、平和やスポーツの楽しさをアピールするため、ゼッケンを手作りしたり、「ユニフォーム」を決めたりと、準備するのも楽しいものです。

平均年齢〇〇才の私たちの「若さ」の秘訣(?)、この「平和大好きランニング&ウォーク」のとりくみが、これからもより多くの仲間たちと続けられますよう願っていま

す。

企画を支えてくださった役員の皆様、参加者の皆様、ありがとうございました。また、来年もお会いしましょう❤️

大平原スキークラブ40周年を記念して

大平原スキークラブ 佐藤 久輝



糠平で行われたフェスティバル

りました。湯元館を貸しきり多いときは30名を超えた参加者でスキーと温泉、美味しい料理、お酒をみんなで楽しみました。



ずら〜つとならんだお酒

スキー協の仲間たちとの交流もたくさんしてきました。



例会で人間ポール

1985年3月27日、阿寒スキー場にて道スキー協に加盟する25番目のクラブ、大平原SCが産声をあげました。「スキーをするには、金と暇と用具と技術と仲間が必要です。労働条件改善、春闘勝利で金と暇をつくり、用具やリフト代を安くさせるよう運動し技術と仲間はクラブ（スキー協）に入って解決といきましょう。」そんな呼びかけに応じた仲間が集まって生まれたと記録されています。当時の例会は月一回程度。ゲレンデより旭岳、赤岳、阿寒富士などを滑ろうという通信記事があり、リーダーの趣向で自然とのふれあいも大切にされてたようです。

91年から十勝スキーフェスティバルが始まり

写真のようなお酒がずらり！これを一晩で飲み干すわけではありません。味見をするのです。そして美味しいお酒は悪酔いせずスキーには影響しませんでした。しかし、40年を振り返ればどれだけ蒸発したことか？想像できません。

「大平原」といえばお酒（日本酒）！の異名だけだったわけではありません。仲間同士の潤滑油であったことで真面目にスキーを愛しスキー協の技術を広めてきました。早く楽しく上達するよう指導員を先頭に例

会を数多くもってきました。「クラブ私が主人公」「一人ぼっちのスキーヤーをなくそう」のスローガンでクラブ運営をしてきた歩みでした。道

全道スキーフェスティバルの参加、夏季クラブ交流会は十勝で6回開催、クラブ対抗競技会の参加などです。全道の仲間たちの歓迎と刺激をもらいました。40年は人間にたとえれば立派な成人。スポーツクラブが40年続けて来られたのは凄いことです。歴代の会長、クラブ運営に携わった幹事のみなさん、一年でも入会された方など200人に近い方々の協力と働きがあったからこそです。あの時若かった方も80代となっているのも現実ですが、これからさらに10年20年続けて行けたらもっと凄いことです。未来に向けて挑戦する通過点。とりあえずみなさんで労をねぎらいながらお祝いをします。シーハイル！

創立40周年記念祝賀会を11月15日18:00より ふじもり（帯広市西2条南11丁目）にて行います。祝賀会へ出席 OR 大平原スキークラブ（横塚、佐藤、齋藤）へのメッセージをお願いいたします。

お知らせです

◆道スポーツ連盟より◆

主催 新日本スポーツ連盟北海道連盟 後援 北海道道央地区勤労者山岳連盟

《第2回 心 肺 蘇 生 法 講 習 会》

覚えてみませんか!! AED 操作&心臓マッサージ等

皆さん、身近にいる人が万一、意識障害や心停止等になった時、あなたは何ができますか。心肺蘇生法を身に着けておくことで、延命確率が上がります。この機会に是非、覚えてはいかがでしょうか。

講 師 保村 啓太氏 元道央地区勤労者山岳連盟・遭難対策部&救助隊理事元バビシエマウンテンクラブ・遭難対策部長

日時・場所 2025 年 11 月 29 日(土曜日) 18:00(受付開始)～

札幌エルプラザ3 階健康スタジオ1 (札幌市北区北8 条西3 丁目)

参加費 無料 定 員 20 名 締め切り日 2025 年 11 月 18 日

各自用意するもの 動くための服装、飲み物(水分補給)、汗拭き用タオル

お申し込み先 小野寺 秀子 h-onodera@jcom.home.ne.jp TEL 090-6214-6314

◆新日本スポーツ連盟より◆

【第36 期顕彰】30 年または50 年以上在籍クラブを表彰

今期も、長きにわたり新日本スポーツ連盟で活動を継続してきたクラブを顕彰する取り組みを行います。30 年または50 年以上スポーツ連盟に在籍しているクラブが対象です。

▼顕彰の種類・内容

- ・ゴールド：30 年以上 (1994 年 1 月 1 日以前から加盟)
- ・プラチナ：50 年以上 (1974 年 1 月 1 日以前から加盟)

※ただし、過去に顕彰されたクラブを除く

自薦は除外とし、都道府県連盟又は全国種目組織からの推薦を必要とします。

「第36 期 顕彰 申請書」を全国事務局で受け付け、2026 年3 月の第37 回定期全国総会で表彰予定。

*締切：2026 年1 月6 日(火) まで

◆事務局より◆

2026 年度シーズンのティネハイランドスキー学習券について

大人 3,100 円 小人 2,900 円に決まりました。例会を予定しているクラブは早めに日時・人数を連絡下さい。今シーズンも大いに利用しましょう！

一時締め切り 12 月 10 日 二次締め切り 12 月 17 日

担当者 事務局 金濱 茂まで

◆雪技塾より◆

「2025-26 シーズン直前 雪技塾・トレーニング」のおしらせ

- ・第一回開催日 11/1(土)
- ・第二回開催日 11/8(土) *予備日 11/15、16、

会 場：札幌市南区藻南公園

時 間：AM9:30 ～ PM 11:30

内 容：軽めの陸上トレーニングと、スキーブーツを使用したイメージトレーニング

参加費：一般 ￥1,000/1 回 小中高校生 ￥500/1 回

*トレーニングシューズ・ウェア等の動きやすい服装と、スキーブーツ&ストックをご持参下さい。

【お申し込み先】 雪技塾 古川昇 e-mail: setsugijyuku@gmail.com